

出版物海賊版サイトの最新状況

一般社団法人ABJ 事務局長 兼 広報部会長
集英社 社長室顧問
伊東 敦

2026年1月1日現在

ABJが把握している

出版物海賊版サイト数 = 881サイト

(2025年7月から56減)

- ・全体で56と大きく減少。
- ・日本向けサイトが217→190と大きく減った。
- ・対策の結果と考えられる。
- ・他方、英語、ベトナム語はじりじりと増加(ともに10サイトほど増加)

※その他=
フランス語(5) ポルトガル語(5)イタリ
ア語(4) トルコ語(4)など

どんな言語の海賊版サイトが多いのか？

言語	サイト数
英語	375
日本語	190
ベトナム語	85
中国語	63
スペイン語	36
韓国語	28
多言語	25
ロシア語	24
インドネシア語	13
タイ語	11
アラビア語	7
その他	24

一般社団法人ABJ調べ

【日本向け】出版物海賊版 上位10サイト 2025年(年間)にタダ読みされた金額

2020年年間＝約2100億円(2021年2月時点での試算)

2021年年間＝約1兆19億円(2022年2月時点での試算)

2022年年間＝約5069億円(2023年2月時点での試算)

2023年年間＝約3818億円(2024年1月末時点での試算)

2024年年間＝約8069億円(2025年1月末時点での試算)

2025年年間＝約6888億円(2026年1月末時点での試算)

海外向け翻訳海賊版サイトは
含まれず

別途、海外も含めた全サイト調査あり
<https://bit.ly/4c2eU4s>

2025年前半に複数の巨大サイトが猛威を奮っていたが、対策が功を奏し閉鎖、抑え込みに成功した。その後、残存サイトもアクセスを伸ばすことなく、2025年12月には月間上位10サイト アクセス数合計 1億切りを達成、結果として年間のタダ読みされた金額は**前年から約15%減**となった

※あくまで「海賊版サイトでタダ読みされた金額」であり、正規の売上の減少額ではない

※経済産業省およびCODAの調査(2026年1月発表)は、海賊版からのコンバージョン(＝海賊版がなければ正規を購入する)を約3割としており、**売り上げ減＝約2300億円**と推定できる

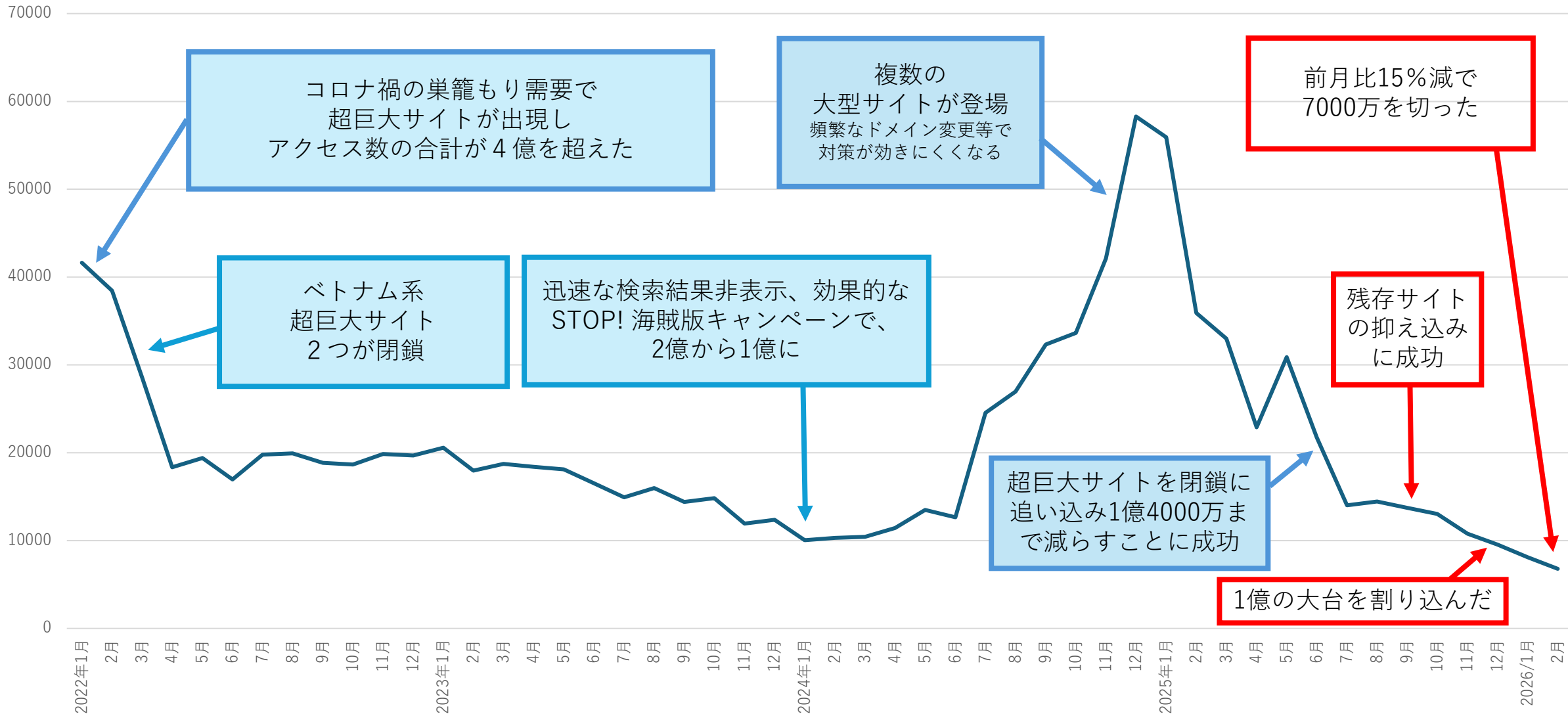
※上位10サイトのうち計算可能なオンライン型サイト(ストリーミング型)で試算。ダウンロード型や11位以下のサイトは含まれていない

2022年1月から2026年2月

日本向け海賊版上位10サイト アクセス数合計の月別変化

(月ごとにサイト入れ換えあり/単位=万)

40000=4億



海賊版サイト、日本国内からのアクセス 2026年2月 上位10サイト月間アクセス数（一社ABJ調べ）

順位	サイト名 ※黄色マーカーは新規ランクイン	URL	2026年1月 (単位=万)	2026年2月 (単位=万)	1月→2月の 増減率	態様
1			2,635	2,640	100.2%	オンラインリーディング
2			1,421	1,059	74.5%	ダウンロード/トレント
3			1,148	949	82.7%	オンラインリーディング
4			289	381	131.8%	オンラインリーディング
5			550	366	66.5%	ダウンロード/リーチサイト
6			465	365	78.5%	ダウンロード/リーチサイト
7			419	285	68.0%	オンラインリーディング
8			357	275	77.0%	オンラインリーディング
9			50	258	516.0%	オンラインリーディング
10			241	208	86.3%	オンラインリーディング
上位10サイト 合計			7,575 (8,113)	6,786	89.6%	<p>当月における上位10サイトの合計アクセス数は6,786万となり、先月の8,113万から約16.4%の減少となった。</p> <p>2位サイトが74.5%(-25.5%)、5位サイトが66.5%(-33.5%)、7位サイトは68.0%(-32.0%)と大幅減少。</p> <p>一方、4位サイトが131.8%(+31.8%)、9位サイトは516.0%(+416.0%)と急成長し新規ランクイン(ホッピングサイト)。</p>

英語翻訳海賊版サイトアクセス数 2026年2月

(一社ABJ調べ)

順位	サイト名	URL	2026年1月 (単位=万)	2026年2月 (単位=万)	1月→2月の 増減率	態様
1			5,732	4,895	85.4%	オンラインリーディング
2			4,385	4,177	95.3%	オンラインリーディング
3			5,175	3,989	77.1%	オンラインリーディング
4			3,923	3,837	97.8%	オンラインリーディング
5			4,313	3,739	86.7%	オンラインリーディング
6			3,543	2,990	84.4%	オンラインリーディング
7			1,954	1,866	95.5%	オンラインリーディング
8			2,166	1,781	82.2%	オンラインリーディング
9			1,835	1,700	92.6%	オンラインリーディング
10			1,641	1,388	84.6%	オンラインリーディング
上位10サイト 合計			34,667 (39,537)	30,362	87.6%	BATO系の閉鎖により、当月における 上位10サイトの合計アクセス数は30,362万、先月の39,537万から約23.2%の減少 となった。 残存サイトの大幅な伸長が危惧されたが、全サイトが減少トレンドとなった。

最近の傾向、注目点

- 👉 日本向け上位10サイトのアクセスの合計は7000万切り
- 👉 中期的な目標である5000万切りを視野に入れた
- 👉 5000万 = 「漫画村」が登場する以前の数値

- 👉 海外向けは相変わらず高止まり傾向。BATO系閉鎖でも、他サイトは伸びず
- 👉 同時期に文化庁さんの海外向け啓発動画が公開され、現時点での合計アクセス数 = 358万回、その影響もあった？(英語版が最も多く再生され、184万回)

ますます酷くなるドメインホッピング

代表的なサイト
1年間で40回

.ch → .ba → .ax → .my → .lu → .vin → .by → .pt → .al → .fi → .de
→ .hot → .bot → .nl → .ge → .fo → .gr → .im → .lv → .lt → .ist → .gg → .li
→ .md → .men → .st → .nu → .pl → .club → .skin → .sale → .ing → .fm
→ .spot → .fit → .ph → .talk → .luxe → .buzz → .voto

頻繁にホッピングするサイト群も増えた
1年前は4サイトほどだったが、現在は少なくとも13サイト群

ホッピングだけでなく
対策を回避するための小細工が次々と